

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) カモ井加工紙株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 710-8611 岡山県倉敷市片島町236
----	---------------------------	----	---

本票作成 部署名：生産管理部 品質環境管理課

主たる業種	分類コード	14	業種名：パルプ・紙・紙加工品製造業
-------	-------	----	-------------------

事業の概要	マスキングテープ・捕虫粘着製品の製造・販売
-------	-----------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	矢掛工場	小田郡矢掛町中808
②	本社工場	倉敷市片島町236	
③	カモ井パーキング	倉敷市阿知1丁目15-27	

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 30 年度)	(令和 2)年度排出量	目標年度(令和 3 年度)
	13,103 t CO ₂	12,419 t CO ₂	14,000 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 2)年度排出量
	①	矢掛工場	11,357 t CO ₂
②	本社工場	1,022 t CO ₂	
③	カモ井パーキング	40 t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 元 年度	～	令和 3 年度	(3 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(2)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	15.4 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製造m ² 数	原単位当たり排出量		
		基準年度	(2)年度	目標年度
		0.1368 t CO ₂ /(千m ²)	0.1158 t CO ₂ /(千m ²)	0.1327 t CO ₂ /(千m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 2 年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

・令和2年1月から太陽光発電システムが矢掛工場に導入され、大幅にCO₂排出量が抑制された。
 ・ロス、エネルギー、CO₂等削減目標に向けて、省エネルギー活動を継続した。
 最終年度の目標は据え置きとし、継続して今年度もロス、エネルギー、CO₂等の削減に努める。

【推進体制】

- ・省エネ法に準じ、エネルギー管理統括者、エネルギー管理企画推進者、エネルギー管理者を任命
- ・製造ロス撲滅会議の実施(毎日、本社工場)
- ・製造現場班毎の引き続き時にロス削減等によるミーティングの実施(毎日、矢掛工場)
- ・製造部(APG)会議の実施

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
令和2年度実施分 矢掛工場	(令和2年度実施分) ・一部製品の工程変更による電気使用量削減(CO2削減量24t/年) ・製品検査室の内窓追加による断熱強化(CO2削減量2t/年) ・塗工機の運用改善(増速、ロス削減)等による生産性の向上を継続
本社工場	・製造機の増設による生産性の向上(CO2削減量24t/年) ・印刷機部屋の断熱強化(CO2削減量2t/年)
矢掛工場、本社工場	・製造機と切断・包装機等の定期メンテナンス実施によるロス削減
全社	・LED照明、モーター等、省エネ型機器への順次更新を継続(CO2削減量24t/年)
令和3年度実施分 矢掛工場	(今後実施予定分) ・一部製品の工程変更による電気使用量削減を継続(CO2削減量22t/年) ・塗工機の稼働状況変更による生産性アップ(CO2削減量11t/年) ・多軸切断機導入による生産能力アップ(CO2削減量4t/年)
本社工場	・旧捕虫紙製造機の移設に伴う、捕虫紙製造業務の効率改善
矢掛工場、本社工場	・製造機と切断・包装機等の定期メンテナンス実施によるロス削減
全社	・LED照明、モーター等、省エネ型機器への順次更新を継続(CO2削減量35t/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	・太陽光発電パネル(416kW)を令和2年1月設置(矢掛工場)
その他	無	

【その他特記事項】

- ・不要照明の間引き、OA機器の省エネモード設定等、消灯の徹底
- ・節電、コピー用紙削減、アイドリングストップ等、省エネに関する啓発活動の継続
- ・クールビズ、ウォームビズの推進
- ・エネルギー管理資格の取得奨励
- ・在宅勤務による照明、空調等の光熱費を削減